

迎春

町誕生50周年の節目を

皆さまとともに輝く年に



箱根町長
山口昇士

あけましておめでとうございます。町民の皆さまにおかれましては、輝かしい希望に満ちた新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、度重なる台風の襲来や大地震の発生など、国内外で災害にみまわれた年でありました。当町においても、台風により町営温泉施設が被害を受けましたが、早急に復旧することができ、この台風によって今後につながる町の結束も生まれました。皆さまのご理解とご協力で深くお礼申し上げます。また、明るい話題の少ない中、紀宮さまご結婚のニュースや神奈川県出身の野口宇宙飛行士のご活躍は私達に大きな夢や素晴らしい感動を与えてくれました。

迎えた平成18年は、箱根町誕生50周年という節目の年であり、皆さまと50周年を祝い、先人のたゆまぬ努力と英知によってこれまで守り、培われてきた町が誇る自然・文化などの魅力に一層磨きをかけ、町の更なる発展を図って参ります。

さらに、本年は第4次総合計画の最

終年度であり、新たな総合計画へバトンを渡す重要な年でもあります。このような中にありまして、町の財政難はかつてない規模であり、緊縮型の予算編成を余儀なくされています。行政改革大綱・財政再建プランを柱

にすえ、施策に対する徹底した見直しや厳しい選択を行うなど、職員一人ひとりが知恵を出し合い、町の将来像であります「彩り豊かな自然と文化がいさづく交流のまち「箱根」の実現に向け、全力を尽くして参ります。また、日々観光産業の最前線で働いている皆さまの中から、『箱根もてなしの達人』を認定させていただきます。町全体で、ホスピタリティの実践に取り組み、訪れるたびに新鮮な気持ちを実感していただける箱根を目指して参りたいと思います。

町立小・中学校の統合につきましては、より良い「箱根教育」の充実を目指し、子どもたちの「確かな学力」を育成し、「生きる力」を育むことを基本に、19年度に小学校、20年度に中学校統合をスタートさせたいと考えておりますので、皆さまのご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。今後とも町政運営にご指導とご協力を賜りますとともに、皆さまのご多幸とご健勝を心から祈念いたしまして、新年のあいさつといたします。



箱根町議会議長
勝俣清春

新年明けましておめでとうございます。箱根町議会を代表いたしましたして謹んで新年のご祝詞を申し上げます。

町民の皆さまにおかれましては、平成18年の幕開けをさまざまな想いの中で、希望に満ちた新春を健やかに迎えることと心からお慶び申し上げます。昨年中は、皆さま方のご理解ご協力により、後顧の憂いなく議員活動に精励することができましたことを議員一同心からお礼申し上げます。

さて、わが国の景気は緩やかに回復を続けており、国内需要の底固さをまわしていることとありますが、国際観光地、箱根にとりましては依然として厳しい状況が続いており、早期の景気回復を願うものであります。

そのような中、今、町はかつて経験したことのない財政難に直面しており、財政の健全化をはじめ少子高齢化対策、また次世代を担う子どもたちの教育環境の整備や町立小・中学校の統合など、多くの重要な課題が山積しております。議会といたしまして、議員みずか

ら行政改革の一環として、昨年9月の選挙から議員定数を18名から2名削減し16名としたところであります。

議会は少数精鋭で総力を挙げて、箱根町が抱える課題の解決に向け全力で取り組むとともに、町政の伸展と住民福祉の向上のために、開かれた議会を念頭に、公正にして円滑な議会運営の推進にあたりたいと決意を新たにいたしております。

どうか、本年も議会に対し変わらぬご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

迎えた18年は、箱根町の誕生50周年という節目の年でもあります。皆さまにとりましても素晴らしい年となりますことを、心から祈念申し上げます。新年のあいさつといたします。

